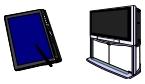
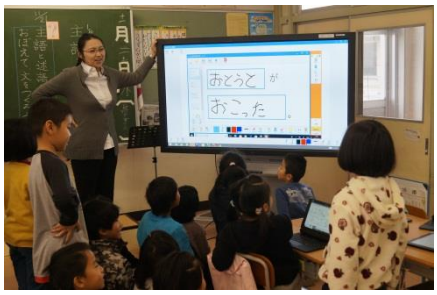
「ＩＣＴ機器の活用」による授業実践例

平成30年11月21日(水)実施　No.（　11　）

学　年	２年	実践者	M.T…担任：佐藤　梢江　　S.T…ICT支援員：奥山　直子
教　科	国 語	単元名	主語と述語のいみをおぼえて，文を作ろう

ICT 活用のねらい	【教員による活用】 ☐ １-①　興味関心を高める ☐ １-②　課題を明確につかませる ☑ １-③　思考や理解を深める ☑ １-④　知識の定着を図る	【児童による活用】 ☐ １-①　情報収集・選択する ☑ １-②　発表したり表現したりする ☑ １-③　文や図表にまとめる ☐ １-④　知識や技能習熟を図る

活用する機器 ソフト コンテンツ等	使用機器	ソフト･アプリ	コンテンツ
	☑ タブレット（Windows） ☐ ノート PC・デスクトップ PC ☐ 液晶テレビ ☐ 書画カメラ ☑ 電子黒板 ☐ その他	＊PC ソフト名 ＊アプリ名 らくらく先生	＊コンテンツ名 ＊アプリ名
	その他		

学習形態	☑ 一斉学習　☐ グループ学習　☑ 個別学習
活用の場面･方法 活用のポイント	☑ 導入の場面　☐ 展開の場面　☐ 振り返りの場面 ・教科書を見ながら主語と述語の関係を学習し，理解を深める。 ・理解できた人から，タブレットのノートに主語と述語を使った文を書く。 ・電子黒板に提示し，みんなで見合ったり発表したりする。
児童の学びや活用の様子（写真等）	・『主語と述語を使って』という聞きなれない言葉に，最初不安な気持ちを抱いていたようだが，慣れてくるととても楽しそうに文を作成することができていた。
実践を通して感じたこと	 ・今日のデータは軽かったため，前回のように配信に時間がかかることはなかった。やはりデータの量は配信に大きく係しているようだ。